

自治連 たま

■発行 多摩市自治連合会

■編集 自治連広報委員

(事務局) 多摩市役所

コミュニティ・生活課内

〒206-8666 多摩市関戸六丁目12番地1

TEL 042(338)6828 FAX 042(337)7660

平成28年9月30日

新たなスタート

多摩市自治連合会創立50周年を経て、平成28年度は次の100周年に向けて新たな地域活動がそれぞれの地域で展開されています。

本年は、オリンピックの開催年でもあり、例年と異なった盛り上がりもあります。

市内随所の掲示板には、地域の活動行事をお知らせする広報紙をよく目にします。週末には、そこかしこから響く太鼓の音と共に子供達の歓声が聞こえてまいります。人々が笑顔を持ち寄って会場に集い、子供達は故郷の多摩の地に幼き日の思い出をいっぱい心の中に得られた事と思います。



多摩市自治連合会
会長
千葉 麻昌

先日、昭和30年頃の多摩の姿を航空写真で見ることができました。多摩丘陵が続く乞田川、大栗川、多摩川沿いの一部に平地がありますが、多くは丘陵傾斜地の山林です。多摩ニュータウン開発が進み今日の都市が形成された変貌を対比しますと、まさに隔世の感を覚えます。既存地区と呼ばれる古くから在住された皆さんの中に、全国の各地より新たな人々が大勢住むことになりました。

その中で、築き上げられてまいりました地域の皆さんによる絆の構築は、並大抵のものでなかったことは容易に想像できます。多摩市における新たな都市開発を展望する時、地理的には限界に近いものがあります。むしろこれからは、居住生活環境の資質向上が中心になるかと思えます。

地域住民の皆様との相互連帯・連携・親睦・交流を以て新たな時代に即した絆を皆さんとともに作り上げてまいりましょう。

自治連加入の皆様へ

スポレク2016 ~地域でチームを作り、参加しませんか!~

11月20日(日) 多摩市立総合体育館

例年、町会や自治会及び管理組合から10数チームが参加し、スポーツを通して交流を深め、和やかな親睦の場となっています。種目はダーツや綱引き、輪投げなど初めて経験する方でも楽しめるようになっていきます。

とは言っても勝敗のあるスポーツ。つつい若返った気分を動かしたり、チームの仲間への声援にも熱が入ったりします。昨年は馬引沢自治会が見事優勝の栄誉を得ました。また、昨年の開会宣言は小学生が行っています。あるチームの若者の参加者は小さい頃に出たので久しぶりに参加してみたと話されていました。地域の様々な世代も一緒に参加できる自治連のスポレクです。今まで参加してこなかった

団体も参加を検討されてはいかがでしょうか。

年齢は、小学4年生以上から参加できます。1チームは6人以上15人以内です。

申し込みは、10月7日(金)までに、各代表に送付していただく「参加申込書」を郵送またはFAXで自治連事務局へ提出ください。



ソフトバレーボール



玉入れ



シャフルボード

新年情報交換会

- 日程：平成29年1月28日(土)
- 会場：京王プラザホテル多摩 4階 たまつばき

学習会

- 日程：平成29年2月4日(土)
- 会場：多摩信用金庫 多摩センター支店 Winプラザ多摩センター

※詳細は、後日お知らせいたします。

平成28年度 定期総会報告

【出席】 会員：101団体(内委任状43団体) 顧問：3名

平成28年6月4日(土)、パルテノン多摩第1会議室において、平成28年度多摩市自治連合会定期総会が開催されました。

定刻に始まった総会。千葉会長開会挨拶は「挨拶はお互いが繋がる最初の一步でありコミュニティをつくる基本」という主旨でした。

顧問紹介に続いて阿部市長の挨拶は「健幸都市多摩の創造・パルテノン多摩の改修・熊本の地震」の3つについてのお話でした。萩原多摩市議会議員・中澤代表教育委員の挨拶に続いて議長選出、田村副会長の活動報告、増田副会長会計報告、星野会計監査より監査報告があり、異議無く承認されました。

続いて今年度の活動報告と予算案の報告に対して、以下の質疑が行われました。

「参加団体数と会費納入数の食い違い、組織率」の2点について質問が出され、副会長から「落合自治会連合会の数え方で5つの自治会とその連合会を1と数えることによる違いです」との説明があり、事務局から、「193の自治会・管理組合に対し113の参加という組織率となっていて、新しい組織の参加が十分でない」と認識しています。引き続き加入促進を図っていきます」との回答がありました。

続いて、「秋の視察研修の計画を知りたい」との要望が出

され、副会長から「案を検討中。時期は9月末」との回答がありました。

次に「スポレクの、同点決勝の方法がじゃんけんになっているのはなぜか」という質問があり、会長から「交流親睦を旨とし、和やかな結末を迎える工夫です」との回答でした。

また「熊本地震の義援金の到達点を知りたい」との要望がだされ、「6月1日現在約230万円ほどです」との回答がありました。【参考：東日本大震災義援金 平成23年度～27年度で約3,538万円】

この質疑を踏まえて、報告は承認されました。

任期途中ですが、交替することになった星野会計監査の永年の貢献について、千葉会長から感謝状が贈呈されました。

懇親会では、和やかに交流が深められ、盛会の内に総会は幕を閉じました。



定期総会



懇親会

合同部会について

10月29日(土) 関戸公民館 第1・2学習室

多摩市自治連合会では例年、当面する課題などをテーマに掲げ、解決に向けての手掛かりとしていただくため、自治会と管理組合の合同部会を開催しています。

今後ますます進んでいく高齢化社会の中、介護保険制度の改正に伴い、地域における支え合いのネットワークづくりが、より求められるようになってきました。例えば、災害時の要支援者を自治会や管理組合として把握し、いざ被災という時

に救助の手を差し伸べる準備がどこまでできているのでしょうか。今年10月に開かれる合同部会では、テーマを「災害時における要支援者への取組み対応」として、馬引沢自治会の北嶋会長に講師をお願いし、自治会・管理組合ごとの取り組みの状況話し合い、問題意識や課題を共有したいと思います。多くの自治会・町会・管理組合からのご参加をお待ちしております。※詳細は、後日お知らせいたします。

多摩市自治連合会はこんな団体です！

多摩市自治連合会は、市内の自治会・町会・管理組合が集まって組織された団体です。会員相互の親睦と連携を図り、地域の環境改善につとめ、地方自治の発展に寄与することを目的としています。昭和40年に発足し、多摩ニュータウンの開発とともに歩み、現在113団体が加入しています。

主な活動

多摩市自治連合会では、次のような活動を行っています。

- ①視察研修会
- ②体育祭
- ③市政についての学習会
- ④新年情報交換会
- ⑤広報発行
- ⑥地域活動費助成事業
- ⑦自治会部会・住宅管理組合部会
- ⑧加入促進事業
- ⑨審議会・委員会等への役員派遣

地域活動費助成事業

自治連に加入している団体が実施する事業に対して、その活動費の一部を助成します。

分担金、助成金の基準は会員世帯数により決められています。

●分担金

| | | |
|-------------|----|--------|
| 49世帯以下 | 年額 | 3,000円 |
| 50世帯～99世帯 | 年額 | 5,000円 |
| 100世帯～499世帯 | 年額 | 7,000円 |
| 500世帯以上 | 年額 | 9,000円 |

●地域活動費助成金

| | | |
|-------------|----|---------|
| 49世帯以下 | 年額 | 20,000円 |
| 50世帯～99世帯 | 年額 | 22,000円 |
| 100世帯～499世帯 | 年額 | 24,000円 |
| 500世帯以上 | 年額 | 26,000円 |

★未加入の自治会・町会・管理組合の皆様、ぜひ自治連合会へのご加入をご検討ください。

平成28年度 多摩市自治連合会 加入団体一覧表

| 自治会 | 世帯数 | 自治会 | 世帯数 | 管理組合 | 世帯数 |
|-------------------|-------|---------------------------|---------------|---------------------------|---------------|
| 多摩市百草団地自治会 | 150 | 大貝戸自治会 | 60 | グリーンヒル貝取1-40団地管理組合 | 46 |
| 百草団地自治会 | 590 | 貝取第一自治会 | 64 | エステート貝取-2住宅管理組合 | 293 |
| 和田百草園住宅自治会 | 26 | 都営貝取3丁目自治会 | 300 | ホームタウン貝取-2団地管理組合 | 180 |
| 中和田自治会 | 253 | 都営貝取5-1自治会 | 97 | 貝取4丁目1番住宅管理組合 | 132 |
| 和田第一自治会 | 87 | 上乞田自治会 | 73 | ヒルサイドテラス豊ヶ丘-1管理組合 | 115 |
| 和田公園自治会 | 93 | 豊ヶ丘一丁目自治会 | 40 | メゾン豊ヶ丘-2団地管理組合 | 145 |
| 上和田自治会 | 52 | 多摩市小野路自治会 | 150 | グリーンテラス豊ヶ丘団地管理組合 | 235 |
| 多摩市百草自治会 | 177 | 南野3丁目町会 | 103 | コスモフォーラム多摩管理組合 | 220 |
| 和田さくら自治会 | 84 | 鶴牧5丁目南町会 | 140 | 豊ヶ丘4-1住宅管理組合 | 100 |
| 並木自治会 | 270 | 鶴牧5丁目東町会 | 96 | カインドステージ京王多摩センター管理組合 | 18 |
| 宝蔵橋睦会 | 53 | 鶴牧5-40自治会 | 154 | 多摩ニュータウン落合三ー団地(Dブロック)管理組合 | 220 |
| 東寺方自治会 | 732 | あたご第1ブロック自治会 | 380 | 落合団地(C)管理組合 | 220 |
| 一ノ宮自治会 | 1,500 | 愛宕第一住宅自治会 | 120 | プロムナード多摩中央団地管理組合 | 298 |
| 桜ヶ丘一ノ宮自治会 | 300 | あたご第2ブロック自治会 | 380 | ホームタウン落合-5団地管理組合 | 186 |
| 関戸自治会 | 1,900 | あたご第3ブロック自治会 | 268 | グリーンコープ落合団地管理組合 | 190 |
| ファインコート聖蹟桜ヶ丘自治会 | 53 | あたご第4ブロック自治会 | 394 | ライオンズヴィアーレ多摩センター管理組合 | 35 |
| 市役所地区連絡会 | 24 | あたご第5ブロック自治会 | 280 | グリーンメゾン鶴牧-3住宅管理組合 | 246 |
| 桜ヶ丘一丁目自治会 | 580 | ★落合自治連合会(5団体) | 612 | ホームタウン鶴牧-6団地管理組合 | 167 |
| 桜ヶ丘二丁目の会 | 434 | 60(64)団体 | 20,508 | ハイライズタウン鶴牧-6団地管理組合 | 157 |
| 桜ヶ丘三丁目自治会みどり会 | 373 | 管理組合 | 世帯数 | ヒルサイドタウン鶴牧-6団地管理組合 | 154 |
| 桜ヶ丘四丁目自治会 | 375 | オリエント聖蹟桜ヶ丘ハウス管理組合 | 48 | アルテヴィータ管理組合 | 368 |
| 連光寺向ノ岡自治会 | 220 | モナーク聖蹟桜ヶ丘管理組合 | 36 | エステート中沢団地管理組合法人 | 153 |
| 連光寺本村自治会 | 675 | ザ・スクエア管理組合(住宅部分) | 363 | 愛宕団地管理組合 | 68 |
| みどり会自治会 | 99 | エステート聖ヶ丘-2-東団地管理組合 | 144 | 愛宕2丁目住宅管理組合 | 402 |
| 連光寺東部自治会 | 277 | エステート聖ヶ丘-2-西団地管理組合 | 95 | フレール愛宕団地管理組合 | 51 |
| 京王一の宮自治会 | 140 | エステート聖ヶ丘-3団地管理組合 | 240 | コンセボール21多摩団地管理組合 | 211 |
| 都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会 | 280 | 多摩永山第一スカイマンション管理組合 | 20 | エステイメール21多摩団地管理組合 | 150 |
| 聖ヶ丘二丁目自治会 | 426 | Brillia多摩ニュータウン団地管理組合 | 1,249 | サバービア21多摩住宅管理組合 | 49 |
| 東部団地自治会 | 352 | タウンハウス諏訪住宅管理組合 | 58 | 永山ハウス管理組合 | 23 |
| 聖ヶ丘五丁目自治会 | 31 | グリーンメゾン諏訪住宅管理組合 | 136 | 聖蹟桜ヶ丘第2ダイヤモンドマンション管理組合 | 47 |
| 馬引沢自治会 | 467 | 永山ハイツ住宅管理組合 | 294 | 藤和シティホームズ多摩落合管理組合 | 58 |
| 馬引沢団地自治会 | 328 | 永山三丁目第1住宅管理組合 | 380 | 53団体 | 9,165 |
| 永山自治会 | 38 | 永山3丁目第二住宅管理組合 | 210 | | |
| 諏訪1丁目ハイツ住民自治会 | 58 | ヒルサイド永山団地管理組合 | 36 | ★落合自治連合会加入団体(5団体) | |
| 諏訪公団住宅自治会 | 318 | エステート永山-3住宅管理組合 | 178 | ・青木葉自治会 | 55 |
| 諏訪四丁目自治会 | 1,040 | 多摩ニュータウンメゾネット永山-5団地管理組合法人 | 130 | ・下落合自治会 | 46 |
| 諏訪5丁目自治会 | 432 | タウンハウス永山-5住宅管理組合 | 103 | ・山王下自治会 | 116 |
| 永山団地自治会 | 3,009 | タウンハウス永山5-29住宅管理組合 | 39 | ・中組自治会 | 353 |
| 永山二丁目緑の会 | 31 | タウンハウス永山5-30住宅管理組合 | 120 | ・唐木田自治会 | 42 |
| 永山五丁目自治会 | 147 | タウンハウス永山5-34住宅管理組合 | 129 | 計 | 612 |
| 永山6丁目自治会 | 213 | グリーンヒル貝取1-28団地管理組合 | 172 | | |
| 瓜生自治会 | 110 | グリーンヒル貝取1-34団地管理組合 | 48 | 合計 113(117)団体 | 29,673 |

★地域活動費助成金交付申請書の提出をお忘れなく！★

第2回目の締め切りは、平成28年11月30日(水)です。

加入団体の活動紹介

多摩ニュータウンメゾネット永山-5 団地管理組合法人

さくら通りと遊歩道に囲まれた緑豊かな住環境の中にある3階建の建物が当団地です。多摩ニュータウンの開発に伴い、当地に建設されました。瓜生緑地も近くにあり、野鳥や虫の音で季節を感じる事ができます。



昭和55年(1980年)に入居が始まり、36年が経過しますが、従来からの「健康で安全な住み良い住環境をつくる」という基本方針を踏襲し、組合員皆様のご協力により、良好な住環境が保たれてきました。しかしながら、組合員の高齢化や、経年による建物や付帯設備の劣化がおこり、対応が課題となっています。

<主な管理組合の活動>

管理組合は、理事会、評議会、緑化委員会、修繕委員会、大規模修繕委員会、緑化専門委員会、防災対策委員会などの皆様にご協力をいただき、管理共有物の維持管理を行っています。防犯・防災にも力を入れ、高齢者も安心・安全に暮らせるような住環境づくりに努めています。



防災訓練

歴代役員の皆様のご努力と組合員皆様のご協力により、平成14年には、管理組合法人の登記と、駐車場不足の対策として都市基盤整備公団より駐車場用土地の購入を行いました。

- ▶ 理事長：川南 幸江
- ▶ 設立：昭和55年
- ▶ 世帯数：130世帯

緑化に関しましては、平成26年より緑化環境整備5ヶ年計画に基づき緑化樹木の剪定を行っています。そして、全戸参加による年5回の緑化デーを実施しており、住民同士のコミュニケーションの場にもなっています。

防災に関しましては、親睦行事でもあります餅つき大会やバーベキュー大会の際に、防災訓練やアルファ米の炊き出し訓練を行っています。いざという時に備え、瓜生小地区防災組織担当者連絡会に出席し、昨年は、瓜生小学校での避難所運営訓練に参加しました。

そして、近隣のタウンハウス永山5-21、5-29、5-30、5-34の皆様と共に5団地連絡会を開催し、各管理組合の課題・取組についての報告や情報交換を行っています。近隣地域との連帯をさらに強め、互いに協力し合い、より良い生活環境を作っていきたいと考えています。

いよいよ8月から大規模修繕工事が始まります。年明け1月末に完成する予定ですが、どんな外観になるかとても楽しみです。

管理組合として、いつまでも住み続けたい、魅力ある「メゾネット永山-5」の実現に向け、努力していきたいと思っております。



餅つき

熊本地震に対する義援金のご報告

6月4日に行われました定期総会で寄せられました熊本地震に対する義援金は、合計で35,232円になりました。こちらの義援金は、6月6日に多摩市自治連合会として、日本赤十字社を通じて被災地へ送金する手続きをいたしました。

皆さま、ご協力ありがとうございました。



役員紹介

任期：平成29年6月(総会)まで

| 職名 | 氏名 | 所属団体 |
|--------|--------|--------------------|
| 会長 | 千葉 胤昌 | 中和田自治会 |
| 副会長 | 田村 清太郎 | 都営住宅壱ヶ丘1丁目アパート自治会 |
| 副会長・会計 | 増田 福夫 | 馬引沢自治会 |
| 会計監査 | 叶内 栄子 | 永山団地自治会 |
| | 藤井 富男 | 東寺方自治会 |
| 総務委員 | 森本 由美 | 桜ヶ丘四丁目自治会 |
| | 小島 明 | 連光寺本村自治会 |
| 自治対策委員 | 石坂 允 | 和田第一自治会 |
| | 川口 修由 | 愛宕2丁目住宅管理組合 |
| 生活委員 | 松本 俊雄 | あたご第4ブロック自治会 |
| | 下野 陽一 | 瓜生自治会 |
| 文化委員 | 川井 博之 | 落合自治連合会 |
| | 松井 一郎 | タウンハウス永山-5住宅管理組合 |
| 広報委員 | 一ノ関 茂夫 | グリーンヒル貝取1-40団地管理組合 |
| | 菊川 均 | 桜ヶ丘三丁目自治会みどり会 |

編集後記

町会や自治会、また管理組合の役員の高齢化は多摩市自治連合会加入団体の共通した今日的課題です。そんな中、市内のある町会では年配者中心で構成されてきた役員会にジュニア世代等若手が増えて、好ましい変化が現れたという話を聞きました。また、ある管理組合では過去ほぼ男性だけの理事構成が、今年度は一気に男性女性半々になったそうです。

たまたま見たテレビで生物学者が述べていました。「多様性のある生物が生き残ると言えるでしょう。」

それを聞いて、私は人間と人間社会もそうあって欲しいと思うと同時に、上記に見られる市内の変化も、地域社会が生き残るための多様性につながるように思えました。

(広報委員 一ノ関)